

松戸市議会議員

杉山 よしひろ



どんどん増える松戸市の負債額、
見直しを行い新たな財源で稼ぐ松戸市へ！

市債総額8年間で約318億円増将来への投資！？将来世代へ過度な負担！？
新年度予算案から問題のある事業を減額修正！

未来への投資か、ツケか!?

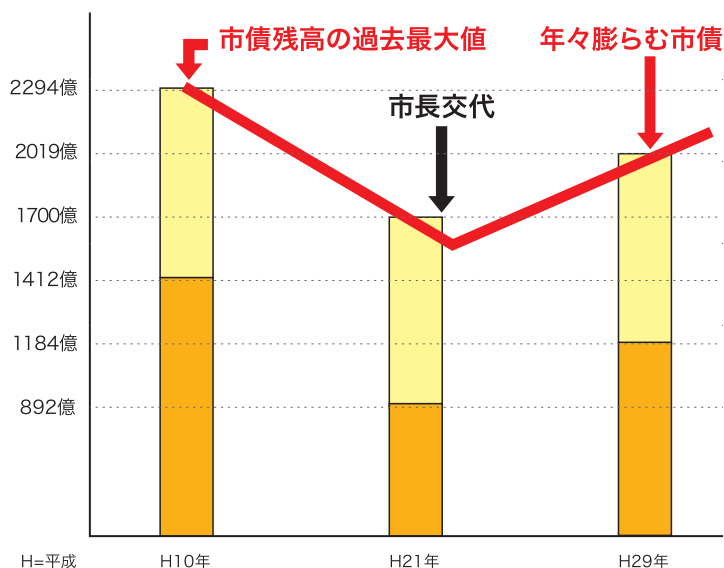
市債総額8年間で約318億円増、大型事業計画は次々と

3月23日に閉会した松戸市議会3月定例会では、平成30年度一般会計予算案1,480億円、特別会計・企業会計をあわせた全会計で総額約3,055億円の予算案の審査を行いました。

家計における負債・ローン借入れにあたる市債残高の総額は、ついに新年度末には一般会計分で約1,214億円、全会計で約2,025億円にも上ると見込まれています。この2期8年の本郷谷市政のもと、平成21年度から平成29年度末までに増えた**市債総額は約318億円**にもなります。過去の代表質問で確認した松戸市が発行できる市債の上限額の目安は、市債残高の過去最大値、一般会計が平成8年の約1,436億円、全会計では平成10年の約2,295億円。徐々にその水準に近づいています。

松戸市立総合医療センターの建設費が最大限に膨らんだ一方、財政健全化計画がなく無駄を省くための行財政改革など事業の見直しが行われていないのが原因です。しかも、多額の予算が見込まれる大型事業が目白押しです。

年度別松戸市債額 一般会計 総合計



計画がすすめられている事業

- 「新拠点ゾーン」松戸駅周辺の大規模再開発事業を含むまちづくり構想
- 矢切地区に道の駅を含む観光拠点の建設
- JR新松戸駅東側区画整理と常磐線快速列車の停車
- JR武蔵野線の千駄堀新駅建設
- 旧根木内東小学校跡地を新スポーツ拠点施設の建設

これらの事業費は概算も優先順位も示されていません。

やらなければいけない事業

- 市役所本庁舎建替え、200億円以上？
- 新クリーンセンター建設
- 学校施設など数年以内に本格化する老朽化した公共施設の再編整備
- 高齢化・少子化対策のための社会保障

このような状況で、
全てを同時にやりきることは不可能です。

「あれもこれも」から「あれかこれか」へ

語学留学生などの外国人の急増で松戸市の総人口は増えていますが、実際には日本人の人口、特に15歳未満の子どもの数は減り続けており(H27.3~H29.12 1925人減)、市税収入額もここ15年あまり変わっていません。(H13約651.5億・H28約682億64万)

このような状況の中で、過大な借金に頼る事業の推進は次世代への負担のつけまわしになります。大型事業は早急に事業費概算と投資効果を試算し、事業の優先順位をつけて次世代に過大なツケを回さない行財政運営を行うよう厳しく指摘しました。

無駄を省こう！

新年度予算案から問題のある事業を減額修正！

- ①伊勢丹撤退後の緊急活性化策と称して内容が決まらないまま計上された松戸駅周辺での大規模イベント予算や駅前モニュメント・街灯設置費など2億900万円
 - ②矢切観光拠点構想が出された当初から乱開発が始まる可能性を指摘してきた景観と農地豊かな矢切地区に、案の定浮上して来た大規模物流センター計画。そのきっかけとなったと思われるアクセス道路設計費1000万円
 - ③公募型プロポーザル方式で事業者を募るも1社しか応募がなく競争原理が働かなかった東松戸駅前の複合施設建設のための債務負担行為まちづくり用地活用事業(6年間で11億2777万2千円)を削除する
- 以上の内容で修正案を提案し賛成多数で可決されました



収入を増やそう！

積極的に稼ぐ姿勢を！「財源のあり方」を政策提言！

予算関連など最も所管する事項が多い総務財務常任委員会に所属して8年目になります。松戸市議会では議会活性化の一環で、「特定所管事務調査事項」としてテーマを定め議会が開催されていない間も先進事例の調査研究を進め、委員会として最終的にまとめた意見を行政に政策提言する取り組みを進めています。前期の4年間は災害対策について多くの提言をしましたが、今回は私から「財源のあり方について」をテーマとして提案し、あらゆる財源確保策についての先進事例を調査研究してきました。

委員会からの政策提言

- ふるさと納税制度の活用
- クラウドファンディングの検討
- 資金運用の検討
- 複合化や民活などでの公共施設再編整備の推進

右肩上がりの時代の政治・行政は集めた税の再分配が役割でしたが、少子高齢化・人口減少時代、「あれもこれも」はできません。インターネットの発達などで資金調達の手法は多様化しており、松戸市も今後は税収だけに頼るのではなく新しい発想で「稼ぐ」、収入を確保する民間会社と同じ経営センスが必要です。

プロフィール

松戸市議会議員3期目。広報委員長や議会運営委員長、「まつど自民」幹事長などを歴任。2014年11月～2016年12月まで松戸市監査委員

現在の所属、松戸市都市計画審議委員、松戸市議会運営委員、学校跡地検討協議会副委員長、松戸自衛隊協力会松戸支部顧問、松戸市消防団、松戸青年会議所。昨年まで全国若手市議会議員の会・事務局長として、全国500名以上の超党派若手議員と交流。2015年9月より明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科で学び2017年9月に修了し公共政策修士取得。修士論文「松戸市の都市計画と都市農業の未来」で優秀賞



論文をさいとう健農水相に手渡し

杉山よしひろ事務所



杉山よしひろ

検索

〒270-0034 松戸市新松戸6-70 サンライトパストラル式番街D-212 TEL:047-344-7841 FAX:047-344-7847